

教 育 研 究 業 績 書

年 月 日

氏 名

㊞

研 究 分 野

研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド

研究分野の主なものを 3 つ以内で記入すること。

科学研究費助成事業審査区分表の小区分の内容を参考に、研究内容を表すキーワードを 5 つ以内で記入すること。

教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事 項

年 月 日

概

要

1 教育方法の実践例

- ① 優れた教育方法の実践例
- ② マルチメディア機器を活用した授業方法
- ③ 学生の授業外における学習促進のための取り組み

2 作成した教科書、教材

作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要（後の「著書、学術論文」との重複も可。
その際は、（再掲）と表示すること。

具体的に記入

3 教育上の能力に関する大学等の評価

- ① 各大学の自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実（その事由と評価内容）
- ② 採用決定の際等における教育上の能力に関する評価
- ③ 学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの
- ④ 学外の評価機関等が行った評価
- ⑤ 上記以外で、学内諸機関等が行った評価（客観性を持ったものについて記載）等

4 実務の経験を有する者についての特記事項

- ① 大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習・企業実習等）
- ② 企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要。
- ③ 上記のほか、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等。

具体的に記入

5 その他

- ① 大学教育に関する団体等での活動の概要
- ② 教育実績に対する受賞歴
- ③ 国家試験問題の作成等
- ※ 上記にとらわれず、積極的に記載。

具体的に記入

職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項

事 項

年 月 日

概

要

1 資格、免許

資格について、担当する教育の内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記入。

2 特許等

本人の担当する教育内容等に関連した事項について記入。

3 実務の経験を有する者についての特記事項 実務経験の記載方法については、「職歴」欄に記入した事項を中心に、担当する科目の教育内容に関係する事項を、下記の事項等を参考に記載。 ① 従事した期間————→ ② 職務の内容 (どのような職務に就いて、どのような役割を果たしたか。) ③ 成果、結果 ○企業、官公庁等の研究者の場合 ・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要 ・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割 ○その他、企業・団体等関係者 ・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績 ○情報技術者関係の場合 ・コンピュータに係る職務歴（職務上のコンピュータ活用法、ソフト・システム開発歴） ○マスコミ関係者の場合 ・執筆した記事の概要 ・作成した番組の概要 ○医師や看護師等医療技術者の場合 ・症例研究会での発表等の活動 ○福祉その他社会的活動の関係者の場合 ・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位 ○芸術関係者の場合 ・作品の概要 ○博物館、美術館等関係者の場合 ・担当した展覧会の概要 ・執筆・監修した展覧会図録の概要 ○その他全般を通じて	従事した期間	具体的に記入
4 その他 例えば以下のように、1 から 3 に該当するものの以外の事項や資料についても、必要に応じて幅広く記載・添付してください。 ○職能団体等の第三者から、実務家として卓越性に関して評価・推薦等がある場合 ・職能団体等の名称、代表者、目的、業務 ・評価・推薦の内容 ○論文の引用実績 等々		具体的に記入

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著者、学術論文等の名称	単 著 ・ 共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年 月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 年月順(過去→現在)に、 番号を付して記入	1冊の本 を数人で 執筆した 場合、当 該部分単 著であつ ても 共著。		① 著 書 の 名 称 の他、巻・号まで 明記。 ② 発 刊 予 定 の ものについては、 証明書を添付。 ③ 投 稿 予 定 の ものは含めない。	① 著書の概要及び頁数について、著 書ごとに明確かつ簡潔に記入。 ② 共著の場合は、本人の担当部分〔概 要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示 すこと。〕を明記。 ③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏 名を当該著書に記載された順(例：編 者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□ □□、△△△△、××××)に記入。 ④ 本人の担当部分を抽出するのが困 難な場合は、その理由を明記。 (例：共同著書につき本人担当分抽出 不可能)
(学術論文) 年月順(過去→現在) に、番号を付して記入。 特に複数のレフェリー のある論文はその旨を 明記。	1つの論 文を数人 で執筆し た場合、 当該部分 単著であ つても 共著。		① 発 表 学 会 誌 等は、その名称の 他、巻・号・頁ま で明記。 ② 学 会 誌 等 に 発表予定のもの については、証明 書を添付。 ③ 投 稿 予 定 の ものは含めない。	① 学術論文の概要及び頁数について、 学術論文ごとに明確かつ簡潔に記入。 ② 共著の場合は、本人の担当部分〔概 要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示 すこと。〕を明記。 ③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏 名を学術論文に記載された順(例：編 者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□ □□、△△△△、××××)に記入。 ④ 本人の担当部分を抽出するのが困 難な場合は、その理由を明記。 (例：共同研究につき本人担当分抽出 不可能) ⑤ 筆頭論文である場合は、その旨を明 記。
(その他) ① 学位論文 ② 総説 ③ 報告書 ④ その他(論文発表 等) の順 ※年月順(過去→現在) に、番号を付して記入。	数人で執 筆した場 合、当 該部分 単著であ つても 共著。		① そ の 名 称 の 他、巻・号まで明 記。 ② 発 表 予 定 の ものについては、 証明書を添付。 ③ 投 稿 予 定 の ものは含めない。	① 記載したものの概要及び頁数に ついて、明確かつ簡潔に記入。 ② 共著の場合は、本人の担当部分〔概 要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示 すこと。〕を明記。 ③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏 名を当該著書、学術論文等に記載され た順(例：編者△△△△、分担執筆〇 〇〇〇、□□□□、△△△△、××× ×)に記入。 ④ 本人の担当部分を抽出するのが困 難な場合は、その理由を明記。(例：共 同研究につき本人担当分抽出不可能)